

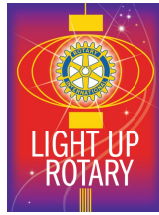
2014-15年度 国際ロータリーテーマ

「ロータリーに輝きを」

RI会長 ゲイリー C.K. ホアン

3月は識字率向上月間です。

国際ロータリー 第2580地区  
2014-15年度 ガバナー 鈴木 孝雄



「ひとりひとりの『ロータリー・モメント』を!!!」

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ  
第43代クラブ会長 比留間 孝司

本日の例会  
移動例会  
親睦委員会 観桜会

第2077回  
例会  
2015. 3. 25

次回例会案内【4月1日(水)】  
全員クラブ協議会

第2076回例会報告

(2015年3月18日)

司会 内野 均 SAA (会場運営委員長)

## 点 鐘

(比留間 孝司 会長)

## 斉 唱

日も風も星も  
ソングリーダー  
(倉内 淳 会員)

## 来客紹介

### ○ビジター

尾崎 誠 様 (東京東大和RC幹事)



## 会務報告

(比留間 孝司 会長)

- 青少年交換派遣学生募集要項が届いています。ポスターは白板に貼ってあります。
- ローターアクトクラブ例会の参加おすすめの案内が届いています。
- 青少年奉仕情報第10号が届いています。
- ハイライト「よねやま」180が届いています。
- 社協機関紙こもれびを頂きました。
- こころの東京革命協会会報42号が届いています。
- 東海大管生高校より入学式の案内を頂きました。4月8日(水)午前10時より

## 幹事報告

(網代 稔 幹事)

### ○例会臨時変更

東京板橋セントラルRC5月29日→夜間移動例会へ

## 出席報告

(宮崎 恒夫 会場運営委員)

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
35名	28名	90.63%	なし

- 事前メーキャップ  
宮崎 茂夫 会員 (PETS)
- 出席免除会員  
網代 雅男 会員 榎本 昭 会員  
宮崎 恒夫 会員

## 【お知らせ】

東京東大和RC幹事 尾崎 誠 様  
わくわくフェスタ2015 ～楽しい演劇と演奏～  
日時 4月11日(土) 14:00～16:30  
場所 大和富士幼稚園ホール

## 委員会報告

- ゴルフ会 (酒寄 好夫 会員)  
3月17日(火)に19名参加(内女性5名)で親睦ゴルフを行いました。優勝、酒寄会員でした。
- 観桜会 (嶋田 哲男 親睦委員長)  
3月28日(土)に比留間市郎会員宅で11:00から行います。
- 米山奨学 (嶋田 哲男 副委員長)  
比留間孝司会長に米山功労者(第2回)の感謝状が届きました。



藤野 豊 会員



生まれは村山村で、1歳のときに村山町となり、村生まれの町育ちです。小学校は、第一分校（現3小）、在学中に独立校となり本校に通学せずになりました。中高は、府中明星。専修大学法学部法律学科卒。大学在学中は、体育会アーチェリー部に所属、第10代主将と務め、現在OB会長として現役を側面より支えています。因みに直近6年間で関東リーグ1部Bブロック優勝5回を数え、強豪校の一角を担っています。

事業面では、藤野商事(株)を足掛かりに、レストラン事業に進出し、2006年(株)バルジャパンを設立し、9期目を終えようとしています。新会社設立後5年ほどの間に、2008年のリーマンショック・2011年の大震災と数十年に一度と言われるような危機が2度も訪れ、運良くチャンスに物にできたとはいえ、よくぞ乗り切れたと思います。現在、3業態12店舗に加え、さらなる新業態の開発に力を注いでいるところです。社員に対しては、働くための環境保全（店・業態・スタッフ・食材など）はするが、邪魔も肩入れもしないと言っています。与えられた環境の中、スタッフ自身が自ら考え実行し成長することです。スタッフの成長は、会社の成長に結びつくのです。今年の新卒採用が、初めて2桁となり、ますます責任の重さを感じているところです。

ロータリー歴について、入会は42歳（平成8年1月）。入会2年目（1997年）から、地区青少年交換委員会の地区委員（3年委員）として出向、委員長・相談役を務めました。その後、2005年地区国際奉仕委員長。2011年多摩区分区幹事。2012年地区クラブ奉仕副委員長。その間、地区WCS委員、地区広報ウェブ委員、地区国際奉仕委員を委嘱され、今まで地区での活動が多いロータリーライフでした。現在地区役職としては、日台親善会議理事として頑張っています。ロータリーは、公私において、自分自身のために大変に役立っています。

**ニコニコBOX** (志々田 陽介 親睦委員)

☆今回ニコニコはありませんでした。

今回計 0円 累計1,227,000円

新海 正人 会員



私は八王子の高尾の出身で、そのころは南多摩郡浅川町の生まれです。小中学校共に高尾山のふもと八王子の市立へ通いました。中学時代は勉強はまあまあ出来たのですが、バイクを乗り回したり、ギターを弾いたり、隠れて煙草を吸ったりと教師からの受けはあまり良くない生徒でした。一度目の気が付きは中3の夏過ぎごろ、成績も下がり気味、このままでは行ける高校が無くなるのでは、という心配と不安がつり、「行けなければ家業をすぐにでも手伝え」「うちは金が無いから、行けるのは都立だけだ」という親父の言葉が頭の中をよぎった時でした。それから、こっそりとコツコツ勉強を始め、冬頃にはまあまあ成績が取れるようになりましたが、当時都立入試に必要な内申点がガタガタでした。内申点が低めの都立の新設高校になんとか合格し、そこでお世話になることになりました。高校時代はサッカー部に入り、授業が終わると毎日、毎日、練習でした。私が1年生の時、3年生の先輩は東京都で3位の実力でソコソコ強い学校でしたので、帰宅は大体毎日、夜の8時過ぎ頃で夕食、風呂の後は、バタンキューでまたまた学業は二の次の生活が続きまして。二度目の気が付きは高3の10月、我々の代の全国高校選手権大会の予選が東京都ベスト32敗退で終わり、当時も都内の高校は320校以上あったと想像しますので、まあまあ成績で3年間の決算が出来たのかと思えます。さて、そんな折に又親父の「大学も入れる所が無ければ、すぐにも家業を手伝え、受験の為の浪人は認めない」という言葉が飛んできました。入試までは5か月を切っていましたが、今までの人生、50数年間で一番勉強した5か月になりました。大学は5校6学部を受験する事ができました。母親が「受けたい所を受けてみなさい」と親父には半ば内緒で貯めておいたお金を受験費用に出してくれました。何とか受験でき、また、そのうち4校に合格できました。その中から、法政大学に行くことに決めました。スキークラブに入りましたが、夏は当時流行り出した、サーフィン、春と秋はテニス、冬は女子大を誘ってはスキーツアーを企画したりと、カリカリと勉強をしている同級生をよそに学業にはまったく身が入らない生活が続きまして。そのころには、案の定、親父から「なにしに大学に行ってるんだ」と言われていましたので、何か資格をと思い、やむなく教職課程を取ることにしました。何とか教職課程は履修し、教員資格（中学一級、高校二級/社会科）の資格だけは取ることができました。本日もそろそろ時間になってしまいましたので、又、この続きは機会があればさせていただきます。

- ◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日
- ◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
- ◎ 会長 比留間 孝司 ◎ 幹事 網代 稔
- 副会長 宮崎 茂夫 ○ 副幹事 倉内 淳
- クラブ会報委員長 松村 慎一 副委員長 網代 雅男
- 委員 原田友義、薄井政光、波多野晃夫、比留間一義

- ◇ 例会場 西武信用金庫・村山支店 2階
- 〒208-0004 武蔵村山市本町 2-91-1
- ◇ 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
- ◇ クラブ事務局
- 〒208-0004 武蔵村山市本町 2-91-1
- TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252
- Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp